

上田郷友会 130年の歩み

創立年	西暦年	日本歴年	上田郷友会の記事	世界情勢
前7年	1878	明治11年	上田医学生会発足	1877 アメリカのエジソンが蓄音機を発明、イギリスがインド帝国をつくる、西南戦争（日本）
前5年	1880	明治13年	上田医学生会を上田学友会と会の名称を変更	1879 エジソンが白熱電灯を発明、独逸同盟 1881 イリ条約、国会開設の詔（日本）
前3年	1882	明治15年	上田郷友会、上田学生親睦会等と名称を変える	1882 三国同盟（独・伊・オーストリア）
前2年	1883	明治16年	最終的に上田郷友会と名称決定	
前1年	1884	明治17年	12月上田郷友会規則制定	1884 清仏戦争（～1885） 1885 伊藤博文が首相（日本） 1886 イギリスがビルマを占領 1887 フランス領インドシナ成立、保安条約（日本）
0年	1885	明治18年	1月4日役員選任 2月1日第1回月例会を福田屋で開催 以後月例会は福田屋で開催するようになる 2月1日月例会の場で月報第1号を発行	1889 第二インターナショナルがパリで結成される、パリのエッフェル塔が完成、明治憲法公布（日本） 1890 第1回帝国議会（日本） 1894 東学党の乱、日清戦争（～1895） 1895 ドイツのレントゲンがX線を発見、イタリアのマルコーニが無線電信を発明 1896 第1回近代オリンピック競技 1897 朝鮮が国号を韓と改める、ドイツのディーゼルがディーゼル機関を完成 1898 アメリカがスペインと戦い、ハワイ、フィリピンを併合、戊戌の政変、フランスのキュリー夫妻ラジウムを発見 1899 オランダのハーグで万国平和会議が開催される、アメリカが中国の門戸開放宣言、南ア戦争（～1902）
24年	1909	明治42年	12月5日創立25周年記念大会を宮下鈺太郎氏の勤め先の監獄協会で開催	1900 義和団事件（北清事変） 1901 第1回ノーベル賞 1902 日英同盟 1903 ロシアが満州を占領、アメリカのライト兄弟が飛行機を発明 1904 日露戦争（～1905） 1905 ロシアで血の日曜日事件、孫文らが中国革命同盟会を結成、ポーツマス条約、ベンガル分割令、夏目漱石の「吾輩は猫である」（日本） 1907 イギリス・フランス・ロシアの三国協商が成立、アメリカで日本移民制限法が成立 1910 韓国併合（日本） 1911 辛亥革命、ノルウェーのアムゼンが南極を探検、関税自主権回復（日本） 1912 中華民国成立、イギリスのスコットが南極に到着、明治天皇崩御（日本）

創立年	西暦年	日本歴年	上田郷友会の記事	世界情勢
34年	1919	大正8年	千曲寮が完成 この時から月例会は千曲寮で開くようになった	1914 サラエボ事件、第一次世界大戦始まる(～1918)、パナマ運河開通 1915 日本が中国に二十一か条要求、ドイツのアインシュタインが一般相対性理論を完成 1917 ロシア革命(三月革命・十一月革命)、文学革命 1918 富山で米騒動(日本) 1919 中国で五・四運動 中国国民党が発足 パリでベルサイユ条約 ドイツがワイマール憲法制定 1920 国際連盟成立、ドイツにナチスができる 国際連盟に加入(日本)
35年	1920	大正9年	11月7日千曲寮第1回記念祭開催 12月5日創立36周年記念大会を麴町の富士見楼で開催 これ以降上田郷友会は毎年年次大会を行うようになった	1921 中国共産党成立、イタリアにファシスト党が結成される 1922 ワシントン条約、ムッソリーニがイタリアのファシスト政権を樹立、ソビエト社会主義共和国連邦成立
37年	1922	大正11年	11月滝澤七郎氏幹事となる	1923 ケマル・パシャがトルコ共和国を建国、関東大震災(日本)
38年	1923	大正12年	関東大震災のため9・10・11月の3ヶ月間月報を休刊	1925 五・三〇事件 普通選挙法(日本)
40年	1925	大正14年	1月滝澤七郎氏が世界一周の旅でロサンゼルスに立ち寄ったのを機会に北米支部が誕生、代表浦田恵佐次郎氏 2月北米支部で第1回月例会を開催した これ以降北米支部でも月例会を毎月開催しその議事録を上田郷友会本部の方に毎月送ってきた	1926 昭和天皇が即位(日本) 1927 蒋介石の上海クーデター 1928 蒋介石が国民政府主席に、パリ不戦条約、スターリンによる第1次5か年計画開始 1929 世界経済恐慌始まる 1930 ロンドン軍縮会議 1931 満州事変 1932 「満州国」建国宣言、五・一五事件(日本) 1933 ドイツにヒトラー内閣が成立、ニュー・デール政策始まる、ナチスのユダヤ人迫害が始まる、国際連盟を脱退(日本) 1934 ドイツに総統ヒトラー(～1945) 1935 エチオピア戦争(～1936) 1936 西安事件、二・二六事件(日本) 1937 盧溝橋事件 1938 ミュンヘン会談、国家総動員法(日本) 1939 独ソ不可侵条約、第二次世界大戦が始まる(～1945) 1941 ドイツがソ連に宣戦、大西洋憲章、太平洋戦争が始まる(～1945)
41年	1926	大正15年	月例会を東京丸の内レインボーで開催 以後レインボーは連峰会館と改名したが連峰会館が昭和19年閉鎖するまで月例会は連峰会館で開催した	
43年	1928	昭和3年	9月 月報第500回記念特集号を発行	
50年	1935	昭和10年	5月号より須田町印刷所で月報を印刷 昭和23年2月に須田町印刷は明德印刷と社名を変えたが戦前戦後の混乱期(昭和19年4月～23年2月)を除いて現在まで月報はこの印刷所で印刷している	

創立年	西暦年	日本歴年	上田郷友会の記事	世界情勢
58年	1943	昭和18年	9月25日宮下翁の満80才祝賀号発行	1943 イタリアが降伏しファシスト党が解体、カイロ会談 1945 ヤルタ会談、ドイツが無条件降伏、ポツダム会談、広島・長崎に原爆投下、日本がポツダム宣言を受諾、国際連合成立
59年	1944	昭和19年	3月25日号を以て月報の発行を一時中断 滝澤七郎氏を代表幹事に選任 大塚稔氏の好意により8月より月報の発行再開（大塚稔氏は1年間無料にて寄付）	1946 インドシナ戦争（～1954）、天皇の人間宣言、日本国憲法公布（施行は1947）（日本）
60年	1945	昭和20年	大塚稔氏の好意も20年3月10日の大空襲で3月号から月報の発行不可能になる 12月2日戦後第1回の月例会東京丸の内常磐屋にて開催	1948 世界人権宣言、朝鮮が大韓民国と朝鮮民主主義人民共和国に分裂、インドのガンジーが暗殺される 1949 北大西洋条約機構調印、中華人民共和国成立、毛沢東が主席に、ドイツが東西に分裂、湯川秀樹ノーベル物理学賞受賞（日本）
61年	1946	昭和21年	1月より月報の発行再開 3月号より上田図書館に正式保存再開 2月9日宮下鈞太郎翁の追悼式を上田図書館で執行	1950 朝鮮戦争、中国国民政府が台湾に移る、インドネシア共和国が成立、警察予備隊が発足（日本） 1951 サンフランシスコ講和会議
62年	1947	昭和22年	2月より月例会を神田小川町全国铸件協会で開くようになった 3月24日上田市新町滝澤七郎方にて会合を開いたのが嚆矢で新たに上田部会が発足	1953 エジプト共和国が成立、朝鮮休戦協定 1954 ジュネーブ会議 1955 バンドン（アジア・アフリカ）会議、ワルシャワ条約機構
63年	1948	昭和23年	6月号より月報の題字を「上田郷友会月報」から「郷友信濃」と変えることにより第3種郵便を申請していたが9月に認可 これにより月報の郵送料1通4円が50銭となる 7月31日昭和16年より途絶えていた北米支部より慰問の贈り物が届く（送主 丸山音五郎氏）	1956 スエズ戦争、ソ連と国交回復（日本） 1959 チベット反乱 1962 キューバ危機 1963 米・英・ソが部分的核実験停止条約に調印、アメリカ大統領ケネディ暗殺
70年	1955	昭和30年	10月29日70周年郷里部大会を上田城趾公園内富貴にて開催（参加者171名） 12月3日満70周年大会を両国大金にて開催（参加者105名）	1964 東海道新幹線開業、東京オリンピック（日本） 1965 アメリカ北ベトナム爆撃開始、日韓基本条約、朝永振一郎ノーベル物理学賞受賞（日本） 1966 中国で文化大革命 1967 第3次中東戦争
78年	1963	昭和38年	1月12日の月例会で昨日代表幹事滝澤七郎氏逝去の報告が有り その後の代表幹事は滝澤勝人氏に月報の発送は従来通り滝澤寿々子氏に会計事務は中沢信連氏に月報資料収集は新井守太郎氏と田中芳雄氏に依頼	1968 川端康成ノーベル文学賞受賞（日本）、小笠原諸島復帰（日本） 1969 アメリカのアポロ11号が月面着陸 1970 日本万国博覧会 1971 中華人民共和国の国連参加、国民政府の追放、国連で決定
80年	1965	昭和40年	12月4日創立80周年大会を両国大金にて開催（参加者65名）	1972 ニクソン訪中、共同声明発表。田中首相訪中、共同声明発表。国民政府日本と断交、札幌冬季オリンピック 1973 第4次中東戦争、江崎玲於奈ノーベル物理学賞受賞（日本）
90年	1975	昭和50年	6月より清水利雄氏に代わり丸山寿氏が上田部会の代表を努める 12月6日創立90周年大会を私学会館で開催（参加者41名）	1974 佐藤栄作首相ノーベル平和賞受賞（日本） 1975 ベトナム戦争が終結 1978 日中平和友好条約調印 1979 ソ連がアフガニスタンに侵攻、米中国交が正式に樹立、米が台湾と断交

創立年	西暦年	日本歴年	上 田 郷 友 会 の 記 事	世 界 情 勢
97年	1982	昭和57年	6月5日東京上田の合同部会を上田図書館で開催（東京からの出席者15名上田からの出席者44名）	1980 イラン・イラク戦争 1981 福井謙一ノーベル化学賞受賞（日本） 1986 ソ連のチェルノブイリ原発事故
100年	1985	昭和60年	12月7日創立100周年大会を上野精養軒で開催（参加者87名）	1987 米・ソがIMF全廃条約に調印、利根川進ノーベル医学生理学賞受賞（日本） 1988 イラン・イラク戦争停戦、リクルート事件（日本）
104年	1989	平成1年	4月24日代表幹事滝澤勝人氏逝去 5月9日矢崎貞次氏を代表幹事に選出	1989 天安門事件、マルタで米ソ首脳会談、冷戦終結宣言、ベルリンの壁崩壊、昭和天皇崩御、消費税実施3%（日本）
107年	1992	平成4年	12月より月報の郵送料が第3種郵便でなくなり高くなった為会費も千円から2千円に値上げする	1990 東西ドイツが統合、バブル経済崩壊（日本） 1991 湾岸戦争、ソ連邦崩壊、ワルシャワ条約機構消滅
110年	1995	平成7年	1月14日上田部会の代表丸山寿氏が勇退し佐藤毅氏が部長となる 創立110周年記念大会を東京は大東信用金庫で10月7日に上田部会は上田市内のささやで10月14日に開催	1992 マーストリヒト条約調印、PKO法成立（日本） 1993 EU成立 1994 大江健三郎ノーベル文学賞受賞（日本） 1995 阪神・淡路大震災、地下鉄サリン事件（日本）
111年	1996	平成8年	1月15日代表幹事矢崎貞次氏逝去 3月6日滝澤尚久氏を代表幹事に選出 第3種郵便で郵送する為に48年間使ってきた「郷友信濃」の月報の題字を3月号より「上田郷友会月報」に戻す	1996 広島原爆ドーム世界遺産に登録 1997 香港が中国に返還される、消費税率3%から5%へ、長野新幹線開業 1998 長野冬季オリンピック 2000 小渕首相から森首相に、白川英樹ノーベル化学賞受賞（日本）、プーチンがロシア大統領に就任
114年	1999	平成11年	1月より事務局の所在地を墨田区江東橋1-15-5の滝沢工業内に移転 大東信用金庫は合併により平成11年2月より東京東信用金庫（ひがしん）となったため月例会は翌年の9月まで両国の東京東信用金庫の会議室で開催	2001 小泉内閣発足（日本）、アメリカ同時多発テロ事件、野良良治ノーベル化学賞受賞（日本） 2002 ユーロ流通開始、ピョンヤン宣言、自衛隊東ティモール派遣、住民基本台帳ネットワークが稼働、小柴昌俊ノーベル物理学賞／田中耕一ノーベル化学賞受賞（日本）
115年	2000	平成12年	10月の月例会より江東橋の滝沢工業(株)のビルで開催 この年より12月の例大会は錦糸町駅前のロッテ会館で開催	2003 イラク戦争、自衛隊イラク派遣（～2009）、日本郵政公社営業開始、地上デジタル放送開始（日本）
119年	2004	平成16年	1月9日月例会にモンゴルからの留学生ウルニサさんの講演	2004 1万円札・5千円札・千円札の新札発行（日本）、インドネシアスマトラ島沖でM9.1の大地震
120年	2005	平成17年	10月8日創立120周年記念大会を錦糸町駅前のロッテ会館で開催	2005 愛知万博開催、紀宮様が結婚（日本）
121年	2006	平成18年	1月7日の上田部会の大会で佐藤毅部会長が退任し、伊東邦夫部会長となる この年の大会より12月の例大会は两国駅前のザ・ホテルベルグランデで開催	2006 第1次安倍内閣発足、北朝鮮が日本海に7発のミサイル発射、北朝鮮が地下核実験実施を表明

創立年	西暦年	日本歴年	上田郷友会の記事	世界情勢
123年	2008	平成20年	7月7日国会見学 参加者30名	2007 第1回東京マラソン開催、安倍首相が退陣し福田官房長官が首相就任、郵政民営化開始(日本)
124年	2009	平成21年	5月31日～6月1日草津温泉旅行 参加者31名	2008 後期高齢者医療制度開始(日本)、中国四川省でM8.0の大地震、リーマンショック、米大統領選に初のアフリカ系アメリカ人オバマ氏当選、小林誠・益川敏英・南部陽一郎ノーベル物理学賞/下村脩ノーベル化学賞受賞(日本)
125年	2010	平成22年	10月3日～4日熱川温泉旅行 参加者20名	※南部陽一郎(米国籍)
126年	2011	平成23年	7月4日完成直前のスカイツリー見学 参加者31名	2009 政権交代し民主党鳩山首相就任、消費者庁発足(日本)
127年	2012	平成24年	1月14日の上田部会の大会で伊東邦夫部会長が退任し、島田基正部会長となる 5月10日上田部会研修旅行者との交流会(浅草5656茶屋) 参加者約44名 10月9日～10日湯西川温泉(平家本陣)旅行 参加者26名 11月25日号 上田郷友会月報1500号発行記念	2010 年金機構発足(日本)、ハイチでM7.0の大地震、日本航空会社更生法適用、鈴木章・根岸英一ノーベル化学賞受賞(日本)
128年	2013	平成25年	5月6日上田郷友会ホームページ開設 10月22日国立天文台見学 参加者21名	2011 東日本大震災、野田内閣発足(日本)、北朝鮮金正日最高指導者死亡により後継三男金正恩と発表
129年	2014	平成26年	8月16日太郎山登山 参加者 希望参加 9月24日富岡製糸場と碓氷峠見学 参加者20名 10月10日～11日 気仙沼・陸前高田・釜石 参加者 希望参加	2012 東京スカイツリー開業(日本)、金環日食、衆院解散・自民公明勝利し第2次安倍内閣、山中伸弥ノーベル医学生理学賞受賞(日本)
130年	2015	平成27年	2月5日1月の例会で130周年記念誌の編集委員長に就任挨拶をして3日後に亡くなった故浅野井恭氏の追悼式を月例会で行った 10月 上田郷友会創立130周年記念誌発行	2013 富士山が世界文化遺産に登録、2020年夏季オリンピックに東京が決定(日本)
				2014 消費税率5%から8%、富岡製糸場が世界文化遺産に登録、赤崎勇・天野浩・中村修二ノーベル物理学賞受賞(日本)
				※中村修二(米国籍)
				2015 ネパールでM7.8の大地震、北陸新幹線開業、戦後70年の行事、安全保障関連法成立、ノーベル医学生理学賞を大村智、物理学賞を梶田隆章が受賞(日本)